

やさしさ
まさき

地域の方で介護予防

葛根たのしもう会



色塗りカレンダーで予定を隣保で回覧してもらいます

葛根自治会では、公民館で毎月2回、介護予防を目的とした「たのしもう会」が行われています。9月25日(金)に参加されたのは、70歳後半から80歳後半の男女6名。この日の企画は、ペーパークラフト(折り紙)の天使づくりです。みなさん、とても器用に手先を動かされています。「家では畑で体を動かして、ここでは頭を使う。やるが多くて忙しい。」と春名みゆきさん(87歳)。野菜の収穫でも話題は尽きません。



すてきな天使ができました

この「たのしもう会」が始まったのは、平成18年の5月。それまでにこうした介護予防ができるように公民館を改修し調理もできるようになりました。
血圧や体温を測ってくれる看護師もお昼ご飯をつくってくれるボランティアもペーパークラフトの先生もみなさん葛根自治会にお住まいです。地域の方で介護予防事業が支えられています。

(山崎支部 阿曾秀樹)



いのち
ちのみや

園児たちに心温まる童謡を

心のケア・童謡コンサート



参加者にとって、忘れることの出来ないコンサートになりました。(神戸幼稚園)

あの8月の台風9号による豪雨災害から1か月が経過した9月17日(木)と18日(金)、一宮町各地区の幼稚園(神戸・染河内・下三方・三方繁盛)を会場に、「心のケア・童謡コンサート」が行われました。
この催しは、社団法人龍野青年会議所が、復興にむけた取組みとして企画され、当日は、園児たちはもちろん、園児の保護者や一般住民が参加しました。
歌のおねえさんの心温まる童謡と、「はばタン」や「しーたん」の登



歌って、踊って...園児たちの元気な姿に安心です(繁盛幼稚園)

場に、会場内は大きな拍手に包まれ、園児たちからは満面の笑みが見られました。
心も体も元気になって、はじめて本当の元気といえます。
道路やライフラインの復旧作業が急ピッチで進む中で、被災された皆様の復興にむけた歩みはまだ始まったばかりです。六栗市が一日も早く元気を取り戻せるよう、私たち社協職員は復興を支援していきます。

(本部・一宮支部 波多野好則)



歌のおねえさん

読者の感想より

いつもひ孫といっしょを見てたのしんでいます。私もいつか写真に取ってもらって表紙にのせて下さいね。(山崎町 女性)

こどもは!
社協です!!